

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03(3581)6211(代表)
定価 1部 105円(税込み)
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

衆参予算委員会

多岐にわたる政策課題を質問

国会は10月21日から4日間、衆参両院の予算委員会と、安倍晋三総理と各閣僚が出席して質疑を行った。わが党からは、石破茂幹事長をはじめ、衆院で3議員、参院で4議員が質問に立ち、安倍内閣が取り組む成長戦略を中心に、直面する福島原発事故対応や、外交・安全保障政策など、各政策課題について幅広く質問した。政府側からは、アフレ脱却を目指す強い決意とともに、当面する各課題に取り組む確固たる姿勢が示された。質問した議員は、石破幹事長、塩崎恭久、齋藤健議員(以上衆院)、山谷えり子党参院政策審議会長、北川イッセイ、片山さつき、山田俊男議員(以上参院)。(8面に参院予算委員会)

成長戦略の重要性を強調

石破茂幹事長

21日の衆院予算委で質問の

トップに立った石破幹事長は、国会改革や成長戦略、安全保障政策を取り上げた。国会改革については、党首討論の頻度を上げることなどによって、もっと機能的にできないかと提案し、安倍総理からも党首討論の活用に向けた姿勢が示された。

石破幹事長は政策順位として一番急なのはアフレからの脱却だと強調。「金融緩和と財政出動はいつまでも、どこまでもできるものではない。おのずと限界がある」として成長戦略の重要性に言及した。そのうえで「その成長戦略をどのように描くか」と問われ、過当競争の是正、過少投資



衆院予算委審議の初日に答弁に立つ安倍晋三総理(写真上)と、質問に立った(上から)石破茂幹事長、塩崎恭久議員、齋藤健議員

切れ目ない起業支援を

塩崎恭久議員

続いて質問に立った塩崎議員は、成長戦略と起業支援女性の労働参加について質問。政府が成長戦略の柱のひとつとして打ち出した国家戦略特区について、「産業構造が世界的変化についていっていない。岩盤のように固まった規制を打ち破っていく。その実験場が国家戦略特区ではないか」との認識を示し、特区創設の際の意思決定のあり方を質問した。

起業支援については、ベンチャーの育成に対する切れ目ない支援が必要として、官邸にその実行本部を置き横断的な政策をつくることや「庄



農業を成長戦略の中核に

齋藤 健議員

齋藤議員は農業政策を中心に質問した。「この数年が、農業改革、改善を前進させる勝負どころ」として、農業を魅力ある産業にしていくために、①付加価値を高める②外需をとりこむことが必要だと指摘。「日本の農畜水産物

を国内外に売り込む一大運動を、政府挙げて起こしてほしい」と述べたほか、経済界に社員食堂で国内農畜水産物を活用するよう要請することや、農業を成長戦略の中核と位置付けることを求めた。これに対して安倍総理は、官邸に「農林水産業・地域の活力創造本部」を設置して

ることを説明。「農業の活性化は安倍内閣の重要課題のひとつだ」と述べ、積極的に取り組んでいく考えを示した。

税増税法の)付則によって(増税分を)社会保障以外にも使えると読めるというのは曲解だ。引き上げによって生じた余裕を本来回すべきものに回すというところで、流用ではない」と強調した。また、石破幹事長は今回国会で議論することになる特定秘密として、政府の対応を求めた。塩崎議員は、東京電力福島第一原発の汚染水漏れ・廃炉問題も取り上げ、「新たなフレームワークを作るべき時に来ている」として、国内外の原子力産業や研究機関による共同プロジェクトを検討してはどうかとの考えを示した。

第81回自民党大会

平成26年1月19日(日)

東京・グランドプリンスホテル新高輪